

よりよい港区づくりに貢献する

港新聞の発行目的

- まじめに生活し働く区民の立場で
- 真実を伝え、共に考え、提案し
- よりよい港区づくりに貢献する

MINATO SHIMBUN 港新聞

第114号(再刊第31号)

発行 港新聞社(代表・飯田吉一)
〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3
TEL06-6571-4636 FAX06-6571-4636
(毎月10~15日、港区全域に33,000部を戸別配布)

2009年2月15日(日)



<表1>
港区の生活保護の状況
(2008年の月別変化)

月	被保護人員	保護率
1月	3,083人	3.69%
2月	3,101人	3.71%
3月	3,113人	3.72%
4月	3,117人	3.73%
5月	3,128人	3.74%
6月	3,157人	3.77%
7月	3,166人	3.78%
8月	3,164人	3.78%
9月	3,167人	3.78%
10月	3,184人	3.80%
11月	3,214人	3.83%
12月	3,221人	3.84%

*大阪市健康福祉局及び港区保健福祉センター提供の資料を総合したもの

増え続ける生活保護人口

生活保護の受給申請が
増え続けている港区保
健福祉センターの窓口

人は昨年一年間で百三十八
人増えた三三二一人に、保
護率(人口比)も三・六九割
から三・八四割へと増加し
ています。表1。この変化
は大阪市や全国の最近の変
化とほぼ同じ傾向ですが、
保護率の高さは全国のほぼ
三倍。大阪市は四倍といふ
民生活の貧困化のパロメー
タ―とされていますが、こ
れを長期の視点で見てみると、
全国的には一九九〇年

五年間で倍増し、昨年一年間で百三十八
人増えた三三二一人に、保
護率(人口比)も三・六九割
から三・八四割へと増加し
ています。表1。この変化
は大阪市や全国の最近の変
化とほぼ同じ傾向ですが、
保護率の高さは全国のほぼ
三倍。大阪市は四倍といふ
民生活の貧困化のパロメー
タ―とされていますが、こ
れを長期の視点で見てみると、
全国的には一九九〇年

保護率は全国の3倍

◆切実な事情で申請へ

代前半を底に一貫して増え
続けてきましたが、大阪市
や港区ではその伸び率が著
しく、港区では十五年余で
二倍以上に急伸しています。
II表2(2面)。

これらの統計は、大阪市
や港区の貧困化が全国レベル
を大きく超えて進んでい
ることを示しています。

Hさん夫妻(夫六十代・妻五十代)の場合、夫は日

のパートをしていました。

性)は夫が三十多年前にこ

れを長期間の視点で見てみると、
全国的には一九九〇年

港区で3千人超、15年で倍増

◆長期貧困化に大不況が拍車

◆切実な事情で申請へ

</